

【大学間協定留学】留学近況報告書

記入日	2025年 11月 4日
留学先大学/国名	ニューヨーク州立大学バッファロー校（日本語名） 国名：アメリカ University at Buffalo, The State University of New York (現地言語名)
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している（以下に学部等名を記入） ※学部等名 日本語名： 現地言語での名称： <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他：
留学期間	2025年8月～2026年5月
明治大学の所属学部等 ※学部・学科・研究科・専攻等	国際日本学部国際日本学科
学年 ※出発時の本学での学年	2年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

留学先の大学について、どんな授業があるのかとか大学内の施設がどんな感じなのかとかを主に調べていた。天気とか気温とかを1年間を通して把握しておくことが大切だなと思う。大学の寮を選ぶときにもっと慎重に全部の寮を確認しておくべき。自分が取りたい授業がどのキャンパスで開講されてて、良さそうな寮はどこにあるのかとかを考慮して色々考えるべきだと思う。出発前に色々な情報を集められても結局行ってから慣れてくることが多いと思うから、準備不足になりたくないとかってネガティブに考えなくても大丈夫なのかなとも思う。今年はアメリカのビザが止まってしまうトラブルとかがあったけれど、大学側から色々な手続きが催促された後すぐにそれらに取り組んで終わらせた方が後に響かないと思う。期限が設けられてはいるけど、その情報が出された瞬間に終わらせるべきだと思う。

II-1. 留学のための渡航前手続き（留学ビザ）※詳細に記入して下さい

ビザの種類： J1	申請先： アメリカ大使館
ビザ取得所要日数： 約1ヶ月 (申請してから何日/ 何週間要したか)	ビザ取得費用： 7万円
1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？	
DS-2019の資料やパスポート。顔写真と、ビザ申請料支払いの領収書。SEVISの支払い確認書。留学先機関からの受入証明書。	
2. 具体的な申し込み手順を教えて下さい。	
提出必須な書類を作成したり受け取る。ビザ申請に使うオンライン申請フォーム(DS-160)を記入して提出。ビザ申請料の支払いと面接予約をアメリカ大使館のウェブからする。	
3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？	
留学に行くかどうかと、今の自分の大学では何学部なのか。	

4. ビザ取得に関して困った点・注意点

ビザ面接の日程の枠が近ければ近いほどすぐに埋まっていくから、余裕を持って申し込んでおくと良いと思う。また、重要な書類を得るために自分の色々な情報を入力していく時に記号とか数字、ローマ字の区別をはっきりして、何回も確認して慎重に入力するべき。アメリカ大使館に入る時の規定を前もってきちんと確認してバッグとかの持ち物を準備しておくべき。

II-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送等）。

アメリカでの銀行のカードや口座を作つておくと、留学先に到着してからスムーズに使える。学校の友達とuberで遊びに行ったりご飯食べに行ったりして、お金を割つて払うときにその都度現金を準備する手間が省ける。スーツケースの荷物詰めは、重さを測りながら早めに取り掛かるべき。

III. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	United Airlines			
航空券手配方法	ANA ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入			
大学最寄空港名	バッファロー・ナイアガラ国際空港	現地到着時刻	午後 11 時頃	
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input checked="" type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 ()
移動の所要時間	15 分			

空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等

大学側からタクシーの運転手に見せる taxi voucher が送られてくるから、あらかじめ情報を記入してそれを紙で印刷して手元にもつておけば、大学まで行けると思う。その紙があれば無料で送迎をしてくれる仕組みだけど、運転手に渡すチップとともに説明がされると思うから、その時は現金を少し持つておくのが良いと思う。深夜の時間帯でも、タクシー自体はずっと走つたから、空港に着いた時間が遅すぎても大学まで行く手段はある。

大学到着日	8 月 18 日	午前 2 時頃
-------	----------	---------

2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方： 月 日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他 ()	
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他 ()	
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input checked="" type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他 ()	
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他 ()	
住居の申込み手順	動物の好き嫌いや生活のリズム、ルームメイトが人を部屋に連れて来ても良いかどうか、部屋の清潔さとか綺麗さの程度とかを記入するフォームを提出。そこから、向こうの大学側の campus living の方から部屋を選んで申し込む。	

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？

渡航前の申し込みの期間できちんと見つけられる。期限内に寮の申請を終わらせればトラブルは特にないと思う。

3. 留学先でのオリエンテーションについて	
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	8月19日
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料（金額： ）
内容と様子は？	大学側の留学生のためのサポートをしてくれる機関の説明だったり、学校内の見学、普段の日常生活のことや授業のことを色々説明を受けてから、みんなでご飯を食べた。
留学生用 特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	8月25日から

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて**1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？**

特になかった。

2. その他現地でした手続きは（健康診断、予防接種等）？いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

渡航してからの手続きは全くしていない。

3. 現地で銀行口座を開設しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

私はしていないが、渡航前からでも渡航後でもアメリカで作ったアメリカのカードがある方が便利だと思う。

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

購入していない。

V. 履修科目と授業について**1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？**

出発前に（ 7月 日頃）

オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他（ ）

到着後に（ 月 日頃）

オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他（ ）

登録時に留学生として優先されることはありませんか？

あった なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？**優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？**

学校の授業登録のページから自分が興味のある授業を選んで、登録した。授業登録が人数制限があり、埋まってしまった場合は、空きが出るまで待たなければいけないから、早めに終わらせるべきだと思う。

2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

変更や追加ができる期間があるので、そこで出来た。希望通りの授業が取れた。ただ、授業登録が出来るようになってから、すぐに始めるべき。

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入

	月	火	水	木	金	土	日
5 : 00	寝る	寝る	寝る	寝る	寝る	寝る	寝る
6 : 00	寝る	寝る	寝る	寝る	寝る	寝る	寝る
7 : 00	寝る	寝る	寝る	寝る	寝る	寝る	寝る
8 : 00	寝る	寝る	寝る	寝る	寝る	寝る	寝る
9 : 00	起床	起床	起床	起床	起床	寝る	寝る
10 : 00	朝支度 シャトルバスで大学	シャトルバスで大学	朝支度 シャトルバスで大学	シャトルバスで大学	朝支度 シャトルバスで大学	寝る	寝る
11 : 00	シャトルバスで大学	授業	シャトルバスで大学	授業	シャトルバスで大学	起床	起床
12 : 00	授業	授業	授業	授業	授業	シャトルバスで大学	自由時間
13 : 00	お昼ご飯	お昼ご飯	お昼ご飯	お昼ご飯	お昼ご飯	クラブ活動	↓
14 : 00	授業	授業	授業	授業	授業	クラブ活動	↓
15 : 00	授業	授業	授業	授業	授業	クラブ活動	↓
16 : 00	課題	課題	課題	課題	課題	クラブ活動	↓
17 : 00	課題	課題	課題	課題	課題	クラブ活動	↓
18 : 00	課題	課題	課題	課題	課題	帰宅	↓
19 : 00	課題	課題	課題	クラブ活動	課題	夜ご飯	帰宅
20 : 00	帰宅	帰宅	帰宅	クラブ活動	帰宅	自由時間	夜ご飯
21 : 00	夜ご飯	夜ご飯	夜ご飯	クラブ活動	夜ご飯	自由時間	自由時間
22 : 00	自由時間	自由時間	自由時間	帰宅	自由時間	お風呂	お風呂
23 : 00	お風呂	お風呂	お風呂	夜ご飯	お風呂	寝る	寝る
24 : 00	寝る	寝る	寝る	寝る	寝る	寝る	寝る

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般について等、自由に書いてください。

留学生のグループがあり、オリエンテーションや食事会などで集まる機会があったため、友達を作る機会にもなれてとてもありがたかった。授業が始まる前に設けられていたため、自由時間が多い段階で一緒に遊ぶ時間なども作れた。授業が始まった頃は先生の英語も早く、スライドに載ってる説明の文章を目で追うので精一杯だったけれど、授業後に復習としてまとめなおしたりして段々慣れていた。英語能力が来る前と比べて高くなつたかどうかを試したり測れたり自分で把握できないけれど、海外の人との交流を自分から作ったり、交流会に行ったりクラブ活動に参加したりすることで、自然と英語に触れられ、ここでしか体験できない経験が今の2、3ヶ月過ごしただけでも感じられていて、とても楽しいし充実している。日本語が話せる友達に出会えて、お互いに言語を教えあうことの楽しさもあり、自分が行く前には予想していなかった出来事ももちろん沢山あって、いつも新鮮な気持ちでイベントなどにも参加している。大学のダイニングがとにかく広くて種類も多くて、昼ごはんにチキンを食べて課題をする時間で甘いものを買ったりして、大学の中での設備が整っている。寒い季節のために、学校内が廊下だけを伝って移動できるように作られていて、とにかく広いけど、日本とのキャンパスの違いがいろいろなところにある。交換留学生として所属しているが、いろいろな国からの留学生や学生も沢山いて、自分がマイノリティという空間に入れてることが、日本では絶対に味わえない感覚でとても楽しい。毎日毎週どこかでイベントが開催されてて、その企画もかわいいものの創作からゲーム大会など色々な人が色々なところで楽しめるように作られていて、そこでも友達を作れたりと自分から色々なところに参加すればいくらでも楽しみを見つけられると思った。寮選びで、北キャンパスでしか授業を取ってないけれどサウスキャンパスを選んじゃって、少し不便なところもあるけど、シャトルバスが深夜の二時まで走ってくれて、ショッピングセンター行きのシャトルも病院行きのシャトルも通ってるから、基本お金を使わないで学校外の施設にもアクセスがある。授業の取り方とかも最初のオリエンテーションで、普段の学生がどれくらい取っているのが普通でなど時間割の組み方なども相談に乗ってくれるから、不安なことがあったりわからないことなどもアドバイザーの人に相談するのが1番おすすめ。日本だと授業が一緒の友達とお昼ご飯を食べたりとか、授業のグループワークで仲良くなることが一般的かもしれないけれど、アメリカだと授業が終わるとみんなすぐに教室から出て行くことが当たり前で、授業の時も話し合いでは話すけれど、友達になるまでではないくらいの距離感が普通。授業で知り合うよりもクラブでとか何かのイベントでとかで知り合って友達になるのが一般的だと思う。